

第75回 天理警察署協議会	
開催日時	令和8年3月4日(水) 午後2時00分から午後3時20分(80分)
開催場所	天理警察署 研修場
参加者	委員 (定数14名) 藤井会長 奥谷副会長 勝寫委員 河北委員 竹村委員 中村友巖委員 中村靖男委員 西村委員 萩井委員 三宅委員 村田委員 安野委員 以上12名
	警察署 署長 副署長 分庁舎所長 会計官 警務課長 留置管理課長 生活安全課長 地域企画係長 刑事第一課長 刑事第二課長 交通課長 警備課長 広報相談係長 分庁舎警務・広報相談係長 以上14名
議事概要	<p>1 会長挨拶</p> <p>本日は、今年度最後の警察署協議会となる。 これまで同様、住民の安全・安心と天理警察署の適正かつ効果的な業務運営につながる、意義のあるものとなる様、委員の皆様の活発な議論をお願いする。</p> <p>2 署長挨拶</p> <p>委員の皆様には、日頃から警察業務各般にわたりご支援・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。</p> <p>前回の警察署協議会では、本年4月からの道路交通法改正、主に自転車の違反に関して、青切符導入を見据えた自転車利用者のマナー向上方策に関して、多くの意見を賜った。これらのご意見を元に取り組んだ各種施策の結果について、後ほど、交通課長から報告させていただく。</p> <p>本日の警察署協議会では、ワークライフバランスをいかに進めていけばよいかという課題について、皆様の忌憚のないご意見を賜りたいと考えている。本日もよろしくご依頼申し上げます。</p> <p>3 議事</p> <p>(1) 前回の協議会における答申に対する取組結果報告</p> <p>交通課長から、自転車利用者のマナー向上に向けた取組結果を、以下のとおり報告した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ プロスタントマンによる自転車事故の再現を取り入れた自転車安全教育の実施 ○ 奈良県警察安全・安心アプリ「ナポリス」へ記事を掲載 ○ 自治体広報誌、ホームページへ記事を掲載 ○ 天理大学と協働し啓発ポスターを制作 ○ デジタルサイネージの活用 ○ ローカルラジオによる情報発信 ○ 各種学校における交通安全教育、企業向けの交通安全講話、イベント会場における啓発活動を実施 <p>(2) 業務推進状況の報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 令和7年中の犯罪発生状況と特殊詐欺の現状について

	<p>○ 令和7年中の交通事故発生状況について</p> <p>(3) 諮問</p> <p>【働き方改革推進のための方策】</p> <p>警察の人的資源を効果的に活用するため、奈良県警察では、平成28年以降、ワークライフバランス等推進のための取組計画を策定・運用してきた。</p> <p>しかしながら、警察組織は、民間企業の取り組みに遅れを取っていることは否めない状況となっていることから、</p> <p>「仕事と子育てや介護等を両立する職員への支援」</p> <p>「意欲と能力のある女性職員のキャリア形成の支援」</p> <p>「レクリエーションや福利厚生のあるあり方」</p> <p>について諮問させていただく。</p> <p>(4) 答申</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 仕事と子育てや介護等を両立する職員への支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ 仕事と介護や子育ての両立支援制度の周知徹底 ・ 課内の職員の理解に加え、他課と連携し、協力を得られる体制の構築 ・ 女性だけでなく、男性も育児休暇を取りやすい職員意識の醸成 ・ 幹部自ら積極的に支援制度を利用し、制度を利用しやすい雰囲気醸成 ○ 意欲と能力のある女性職員のキャリア形成の支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ 職場復帰時における本人の意向を最大限考慮 ・ ロールモデルとなる女性職員の登用 ・ 介護や子育ては女性によるものとの偏見に対する意識改革 ○ レクリエーション <ul style="list-style-type: none"> ・ 組織内でのレクリエーションにこだわらず、職員が家族とリフレッシュできる福利厚生の充実 ○ 休暇の取得 <ul style="list-style-type: none"> ・ 同一業務を複数名で対応できるようにし、休んでも仕事が滞らないよう職務を分担する ・ 時間年休の積極的取得 ・ 年休完全取得に向けた幹部による年休取得状況の把握 ・ 幹部による積極的な年休取得 ○ メンタルヘルス対策について <ul style="list-style-type: none"> ・ 奈良産業保健総合支援センター等のメンタルヘルス対策支援団体の活用 ・ 育児や介護に関する相談先の情報提供、孤立化の予防 ○ 業務改善について <ul style="list-style-type: none"> ・ ICT(情報通信技術)やAI(人工知能)の積極活用 ・ 女性による女性のための相談窓口の設置 <p>4 議事録公開の可否</p> <p>公開（個人のプライバシーに係る事項はなし）</p>
<p>そ の 他</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 次回協議会の開催日程 令和8年6月頃（詳細は事務局が調整の上、会長と改めて協議し決定） ○ 会議において特筆すべき事項 なし